第47回 鳥取市文化賞奨励新人賞受賞者

たけだ しおり 竹田 詩織〔音楽〕



【受賞理由】

高校卒業までの18年間を鳥取市で過ごし、現在は東京に在住している。 東京藝術大学へ進学し、在学中様々なコンクールに上位入賞。

卒業後はフリーランスを経て平成24年東京交響楽団に入団。オーケストラ 奏者としてのほか、ソロ・室内楽でも国内外において幅広く活動を行っている。

また、故郷での演奏活動も行っており、「もっと気軽にクラシック♪ワンコインコンサート」という、親しみやすい曲からハイレベルな曲まで手軽に聞けるクラシックコンサートを平成29年から開催。故郷鳥取市の未来を担うこどもたちのために音楽のすばらしさを伝える活動を続けている。

【経歴】

〈東京藝術大学在学中〉

平成18年 東京藝術大学音楽学部器楽科入学

平成18年 いしかわミュージックアカデミーマスタークラス修了

平成21年 JT 主催「期待の音大生によるアフタヌーンコンサート」へ選抜学 生として Pf Quartet で出演

平成21年 Euro Music Festival & Academy Lipzig マスタークラス修了

平成22年 東京藝術大学旧奏楽堂「芸大定期室内楽」へ選抜学生として Pf Quartet で出演

平成22年 Pf Quartet で東京・金沢・鳥取コンサートツアー

平成22年 藝大選抜学生によるオーケストラでドイツ公演ツアー(高関健指揮)

平成22年 東京藝術大学卒業

〈卒業後〉

平成22年 アザレアの街音楽祭オープニングコンサートにて「メンデルスゾ ーン/ヴァイオリン協奏曲」をアザレア室内オーケストラと協演

平成23年 鳥取県クラシックアーティスト・オーディション最優秀賞受賞記 念演奏会

「ストラヴィンスキー/兵士の物語」開催

平成23年 第33回鳥取市交響楽団定期演奏会にて「チャイコフスキー/ヴァイオリン協奏曲」をソリストとしてオーケストラと協演

平成24年 東京交響楽団にヴァイオリン奏者として入団

平成26年 東京 松尾ホールにてリサイタル開催

平成27年 新潟りゅーとぴあ大ホール「1コイン・コンサート」出演(Vn Duo)

平成28年 東京交響楽団創立70周年ヨーロッパツアーにてポーランド・クロアチア・オランダ・オーストリア・ドイツ各国で演奏

平成29年 地元鳥取市にて「もっと気軽にクラシック ♪ ワンコインコンサー ト」主催

平成30年 鳥取県オーケストラ連盟演奏会にて「ブラームス/ヴァイオリン協奏曲」をソリストとしてオーケストラと協演ほか (入団以降現在までオーケストラ内外での演奏会出演多数 ※個人含め年間合計80公演以上)

【受賞歴】

平成16年 全日本学生音楽コンクール 大阪大会高校の部 第2位。同年日本 クラシック音楽コンクール全国大会入選

平成17年 京都芸術祭「世界に翔く若き音楽家の集い」に於いて「京都市長賞」受賞

平成20年 日本演奏家コンクール 弦楽器部門大学の部 審査員特別賞

平成21年 横浜国際音楽コンクール 弦楽器部門大学の部 第2位

平成22年 第1回鳥取県クラシックアーティスト・オーディション弦楽器部 門 最優秀賞

平成23年 第7回ルーマニア国際音楽コンクール アンサンブル部門 第3 位(弦楽四重奏)

【主な活動】

〈師事歷〉

ヴァイオリンを永見信久、田渕洋子、澤和樹、原田幸一郎、漆原朝子各氏に、 室内楽を山崎伸子、岡山潔各氏に師事。

〈発売音源〉

UNAMAS レーベルよりハイレゾサラウンドレコーディングによる音源8タイトルが発売されており、Vivaldi/四季、Schubert/死と乙女を始めとしたアンサンブルの名曲を最新テクノロジーを駆使した最高のサウンドで聞くことが出来るとして好評を博している。

【活動に対する思い】

東京交響楽団のメンバーとして世界中の一流の音楽家たちや巨匠たちの音楽 に触れるなかで得た経験や思いを、演奏機会の多い場所だけでなく地方都市で もアウトプット出来るような裾野の広い音楽家でありたいと常に感じています。 その為幼い頃より私のことを知り応援してくださっている方が多くいらっし ゃる地元鳥取での活動は特に大切にしております。

【現在】

平成29年より主催している「もっと気軽にクラシック♪ワンコインコンサート」は鳥取市民がこれまでよりももっと身近に本格的なクラシック音楽に触れる機会を作りたいと企画をスタートし、ワンコインという敷居の低さと内容の充実度が好評を博しこれまでに開催した全5回全て完売公演となっている。

また近年は鳥取県主催の演奏会にも積極的に参加し、ソリストとしての演奏活動のほか「TCO/とっとりチェンバーオーケストラ」メンバーとして演奏活動に参加。